

# META RECYCLE

## メタリサイクル | 捨てるを実験する

IDEA BATON

日常的に行われている「捨てる」という行為、「リサイクル」という行為。

私たちはよく知ったこれらの行為について、どのくらい分かっているのだろうか？

私たちは何を捨てるのか？ そもそも捨てるってなんだろうか？

本企画の2日間を通して、私たちの暮らしの新陳代謝とも言える「捨てる」について観察・実験し、暮らしのひとつの可能性を描く。

DAY1 捨てるを観察する

2023.12.03 13:00  
17:30

@FabCafe Nagoya ▶ IdeaStoa

FabCafeの捨てるを見つめる / 捨てるのあり方を見渡す



DAY2 捨てるを実験する

2023.12.17 13:00  
17:30

@IdeaStoa ▶ FabCafe Nagoya

捨てるを組み立てる / 捨てるを試してみる

SITE



FabCafe Nagoya

愛知県名古屋市中区丸の内3丁目6-18  
RAYARD Hisaya-Odori Park ZONE1

DAY1  
集合場所



Idea Stoa

名古屋市千種区不老町 名古屋大学  
NIC 1F

DAY2  
集合場所

DIRECTOR



名古屋大学 農学部 B2  
早志 胡春



名古屋大学 工学研究科 M2  
森田 湧登



合同会社 XENCE  
小澤 巧太郎

SUPPORTER



FabCafe Nagoya  
斎藤 健太郎

名古屋における人ベースのクリエイティブの土壌を育むためにコミュニティマネージャーとして FabCafe Nagoya に立ち上げから携わる。電子工学をバックボーンに持ち科学技術への造詣が深い他、デジタルテクノロジー、UXデザインや舞台設計、楽器制作、伝統工芸、果ては動物の生態まで幅広い知見で特にとらわれない「真面目に遊ぶ」体験づくりを軸とした多様なプロジェクトに携わる。インドカレーと猫が好き。アンラーニングを大切に生きています。



Hidakuma 所属  
黒田 晃佑

大取南出身。大学で建築と木工を学んでいるうちに、光の現象に興味を持ちフィンランドへ暮らしと共にある家具や照明のデザインを学ぶために留学。そのうち、木という素材の扱いを家具に限定せず考え森と関わっていくヒダクマに興味を持ち2019年から参加。人と素材、デジタルとアナログなど事象と事象のバランスを調整したり、繋ぐことで新しいものや価値を創る事を目指す。日常や生活を大切にしている、散歩や音楽を探したりが趣味。

